

# 黒潮新聞

## 回遊性魚類の漁場造成 黒潮牧場更新完了

黒潮牧場は、十年で更新されます。今回は、窪川沖の通称20号が更新され、真新しい浮魚礁が設置されました。航路標識・無線局の機能も備わっています。



北緯 33° 01'  
東経 133° 35'

浮体に移り、最終段階の灯火確認中

## 10年に一度の作業風景

休日の久礼港で、新しい浮魚礁の組立作業を行いました。家族連れや釣り人が、珍しそうに見てくれていました。



非日常の風景が広がり、人々が足を止めてくれました。

## SDGs:海の豊かさを守る

## 乾舷高さの確認

雪の中、黒牧20号の浮体出荷前、水面から甲板までの距離(乾舷高)を測り、確認しました。



出荷前に海に浮かべて品質確認(倉敷市内)

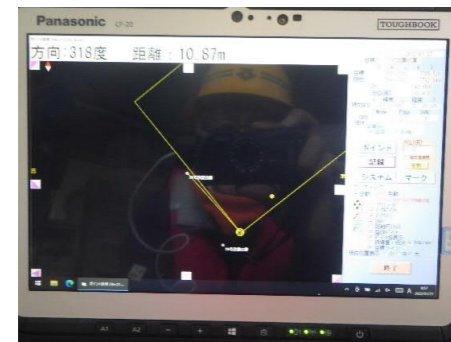
今回の発行所



壁新聞の主な配布先

- ・漁協
- ・町内会
- ・保育園
- ・小学校
- ・中学校
- ・高校
- ・自治体
- ・森林組合
- ・観光協会
- ・大学
- ・みなとオアシス

漁業振興を目的に整備される黒潮牧場は、陸上で暮らす人々には、目にすることの無い作業です。久礼港の家族連れは、「海に設置されるところが見てみたい」とのことでしたので写真で紹介いたします。



設置位置を確認し



浮体を吊出し投入



上部・下部索を海に引出し



水しぶきを上げ投下される

アンカーチェーンを投下



防護材を取外し



設置が完了する